

2022年3月12日 QOL-PRO研究会 研究セミナー
選好に基づく尺度の世界: 健康の価値を測定するとは

各尺度の特徴など - EORTC/FACT

クレコンメディカルアセスメント株式会社
村田 達教
(tatsunori.murata@crecon.jp)

1

EORTC/FACTのPBMを一言で

■ EORTC QLU C-10D

(Quality of Life Utility Measure-Core 10 dimensions)

EORTC QLQ C-30という癌領域で汎用されているプロフィール型尺度から、QOL値を算出するために開発された。QLQ C-30の30問を、10領域の回答に変換した後に、QOL値を算出する。疾病特異的なPBMの1つである(C2Hのホームページより)。

■ FACT-8D

(8 dimensions)

EORTC QLQ C-30という癌領域で汎用されているプロフィール型尺度から、QOL値を算出するために開発された。QLQ C-30の30問を、10領域の回答に変換した後に、QOL値を算出する。疾病特異的なPBMの1つである。

2

EORTC QLU C-10Dの構成

Physical functioning	重い買い物袋やスーツケースを運ぶなどの力仕事に支障がありますか。	Cognitive functioning	この一週間、ものごとに集中しにくいことがありましたか。たとえば新聞を読むときや、テレビを見るようなときなど。	
	① 長い距離を歩くことに支障がありますか。		この一週間、もの覚えが悪くなったと思われましたか。	
	屋外の短い距離を歩くことに支障がありますか。		Fatigue	この一週間、休息をとる必要がありましたか。
	一日中ベッドやイスで過ごさなければなりませんか。		この一週間、体力が弱くなったと感じましたか。	
Emotional functioning	食べること、衣類を着ること、顔や体を洗うこと、トイレに行くことに人の手を借りる必要がありますか。	Pain	⑥ この一週間、疲れていましたか。	
	この一週間、緊張した気分でしたか。		⑦ この一週間、痛みがありましたか。	
	この一週間、心配がありましたか。		この一週間、痛みがあなたの日々の活動のさまたげになりましたか。	
Role functioning	この一週間、怒りっぽい気分でしたか。	Nausea/vomiting	この一週間、吐き気がありましたか。	
	② この一週間、落ち込んだ気分でしたか。		この一週間、吐きましたか。	
Social functioning	③ この一週間、仕事をすることや日常生活活動に支障がありましたか。	Single-item symptoms	この一週間、息切れがありましたか。	
	この一週間、趣味やレジャーをするのに支障がありましたか。		⑧ この一週間、睡眠に支障がありましたか。	
Social functioning	④ この一週間、身体の調子や治療の実施が、家族の一員としてのあなたの生活のさまたげになりましたか。		⑨ この一週間、食欲がないと感じましたか。	
	⑤ この一週間、身体の調子や治療の実施が、あなたの社会的な活動のさまたげになりましたか。		⑩ この一週間、便秘がありましたか。	
			この一週間、下痢がありましたか。	

3

EORTC QLU C-10Dのスコアリング

- 選定した10個の属性+生存期間のうち、6属性のみが異なるchoice setでDCEを実施
- 1回答者当たり16パターンについてデータを取得
- 日本版のスコアリングアルゴリズムは近日中に投稿予定

The screenshot shows a survey titled "Quality of Life Survey" from the University of Sydney. It asks the respondent to choose between two health states (A and B) based on 10 attributes. The attributes and their levels are:

Attribute	Situation A	Situation B
In taking a long walk	You have quite a bit or very much trouble	You have at least a little trouble
In taking a short walk	You have quite a bit or very much trouble	You have a little trouble
You are limited in pursuing your work or other daily activities	Quite a bit	Very much
Your physical condition or medical treatment interferes with your social or family life	Very much	Very much
You feel depressed	Quite a bit	Quite a bit
You have pain	Quite a bit	A little
You feel tired	Very much	Not at all
You have trouble sleeping	Very much	Very much
You lack appetite	Not at all	Not at all
You feel nauseated	Very much	Very much
You have constipation or diarrhoea	A little	A little
You will live in this health state for	1 year, and then die	10 years, and then die

At the bottom, it asks "Which situation would you prefer?" with two radio buttons labeled "Choose A?" and "Choose B?".

4

FACT8Dの構成

PHYSICAL WELL-BEING	①	体に力が入らない感じがする。	EMOTIONAL WELL-BEING	⑤	悲しいと感じる。
	②	吐き気がする。			神経質になっている。
	③	痛みがある。			死ぬことを心配している。
		体具合のせいで家族への負担となっている。		⑥	病気の悪化を心配している。
		自分は病気だと感じる。			
		体具合のせいで、床(とこ)(ベッド)で休まざるを得ない。			
SOCIAL/FAMILY WELL-BEING		友人たちを身近に感じる。	FUNCTIONAL WELL-BEING	⑦	仕事(家のことも含む)をすることができる(仕事(家のことも含む)をすることが難しい)。
		家族から精神的な助けがある(家族からの精神的な助けが十分ではない)。			仕事(家のことも含む)は生活の張りになる。
	④	友人からの助けがある(友人からの助けが十分ではない)。			生活を楽しむことができる。
		パートナー(または自分を一番支えてくれる人)を親密に感じる。		⑧	よく眠れる(よく眠れない)。
		家族からの精神的な助けが十分ではない。			いつもの娯楽(余暇)を楽しんでいる。
	友人からの助けが十分ではない。			現在の生活の質に満足している。	

5

FACT8Dのスコアリング

- 選定した8個の属性+生存期間のうち、5属性のみが異なるchoice setでDCEを実施
- 1回答者当たり16パターンについてデータを取得
- 日本版のスコアリングアルゴリズムは現在解析中

UNIVERSITY OF SYDNEY Quality of Life Survey

If you had to live in option A or option B, which would you prefer?

	Option A	Option B
Pain	A little bit	A little bit
Fatigue	Quite a bit	None
Nausea	A little bit	None
Problems sleeping	Very much	A little bit
Problems doing work (including work at home)	A little bit	A little bit
Problems with support from family and/or friends	Quite a bit	Some
Sadness	A little bit	A little bit
Worry that health condition will get worse	A little bit	None
You will live in this health state for	5 years, and then die	5 years, and then die

Which would you choose?

10% prev next

6